

令和2年12月8日

玄界環境組合
組合長 田辺 一城 様

宗像清掃工場 環境委員会
委員長 二渡 了



令和2年6月30日付けで諮問のありました下記事項について、次のとおり答申致します。

記

1. 諮問

(1) 令和元年9月から令和2年8月までの宗像清掃工場環境監視・調査結果について

2. 答申

令和2年6月30日、令和2年11月27日に開催した宗像清掃工場環境委員会においては、諮問事項に関して以下の区分に分け、周辺環境及び施設の維持管理に関する環境監視結果の評価を行った。

年月日	検討内容 (主なもの)
令和2年 6月30日	・ 施設稼働後環境監視結果(R1(2019)年9月～R2(2020)年3月)について
令和2年 11月27日	・ 施設稼働後環境監視結果(R2(2020)年4月～R2(2020)年8月)について

2.1 令和2年6月30日(令和2年第1回環境委員会)の評価

周辺環境に関する環境監視調査は、計画どおり大気質、水質について実施されており、委員会で審議した結果、環境基準値等を満足している。

施設の維持管理に関する環境監視調査は、計画どおり処理対象物、埋立対象物、大気質、水質、騒音・振動、ばい煙測定について実施されており、委員会で審議した結果、施設の計画値等を満足し稼働している。

2.2 令和2年11月27日(令和2年第2回環境委員会)の評価

周辺環境に関する環境監視調査は、計画どおり大気質、水質、土壌について実施されており、委員会で審議した結果、環境基準値等を満足している。

施設の維持管理に関する環境監視調査は、計画どおり処理対象物、埋立対象物、大気質、水質、悪臭、作業環境について実施されており、委員会で審議した結果、施設の計画値等を満足し稼働している。

3. 総括

環境監視結果(令和元年9月～令和2年8月)について、宗像清掃工場環境委員会において審議した結果、周辺環境及び施設の維持管理に関する環境監視結果ともに、施設の計画値等を満足しており、工場が周辺環境を悪化させるものではないと評価する。

なお、施設稼働から18年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでおり、より一層の安全、安定操業を行うためには、ごみの分別をさらに徹底し、ごみ質の向上を図ることが求められる。

以上